



2016年3月30日

各 位

会 社 名 横 河 電 機 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 西 島 剛 志
コ ー ド 番 号 6841 東 証 第 一 部
問 い 合 わ せ 先 コ ー ポ レ ー ト ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 室 長 川 中 定
Tel 0422-52-5530

英国 KBC 社株主集会および株主総会における承認決議に関するお知らせ

2016年2月17日に発表いたしました「英国 KBC 社を完全子会社化するための友好的な買収手続き開始について」および、2016年3月7日に発表いたしました「英国 KBC 社株主へのスキーム・オブ・アレンジメント書類発送に関するお知らせ」に関連して、当社および KBC Advanced Technologies plc（本社：英国ウォルトン・オン・テムズ（サリー州）、CEO：Andrew Howell、以下「KBC 社」）は、英国時間 2016 年 3 月 29 日に、裁判所の指示に従って開催された KBC 社株主集会および KBC 社株主総会において、当社による KBC 社の買収提案を含むスキーム・オブ・アレンジメント（Scheme of Arrangement）が承認されましたことをお知らせいたします。

上記の決議内容を含む英国の公開買付規則に基づく開示の詳細（英語）につきましては当社ウェブサイト（<http://www.yokogawa.com/>）よりご参照下さい。

なお、当社による KBC 社買収手続きの完了は、3月4日付スキーム・オブ・アレンジメント書類に記載されたその他の諸条件（英国司法裁判所による承認を含む）を充足することを前提に、英国時間 2016 年 4 月 7 日を予定しております。

以 上

将来の見通しに関する記載

本開示資料には、将来の見通しに関する記載が含まれています。「目標とされている」、「考えられている」、「期待されている」、「予期されている」、「意図されている」、「予定されている」、「評価されている」、「目指されている」、「するだろう」、「可能性がある」、「予見されている」、「計画されている」およびこれらに類する表現を用いた記載（その反対の意味の記載を含みます。また、これらの記載に限られません。）は全て、将来の見通しに関する記載です。将来の見通しに関する記載には、以下のものが含まれます：本件買収により横河電機にもたらされる期待利益に関する記載、本件買収の背景および理由、横河電機又は KBC 社の今後の見通しに関する情報および将来の資本支出、経費、収益、利益、シナジー、経済性および将来性。将来の見通しに関する記載は、その性質からして、リスクや不確実性を含んでおり、それらのリスクや不確実性は、予期される結果に重大な影響を及ぼす可能性があります。また、そのようなリスクや不確実性は、一定の重要な前提に依拠しています。これら多くの要因は、実際の結果と、将来の見通しに関する記載において推定され又は示唆された内容（KBC 社の横河電機との統合の成功に関するリスクを含みます：KBC 社との統合に関して想定されていた費用の増加、期待された利益を得るための投資の必要、横河電機に明らかにならなかった、本件買収によって実現される利益のタイミングおよび額に影響を与える KBC 社に関連する事実等。）との間に、重大な乖離をもたらす可能性があります。横河電機は、将来の見通しに関する記載についての KBC 社の期待の変化若しくは本資料開示日以降に発生した、将来の見通しに関する記載が前提としている出来事、条件若しくは状況の変更を反映した将来の見通しに関する記載の更新若しくは変更を公表すること又は本開示資料に含まれるその他の情報を最新のものに保つことについて、義務を負い又は保証を行うことを明示的に否認します。そのため、本資料開示日において記載されたものに過ぎない将来の見通しに関する記載を過度に信用すべきではありません。